

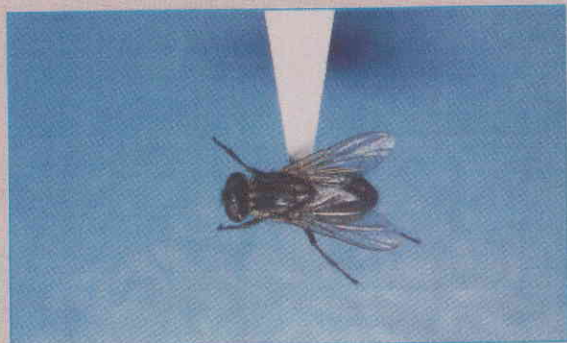
イエバエ

生ゴミに発生するハエ



ハエの幼虫

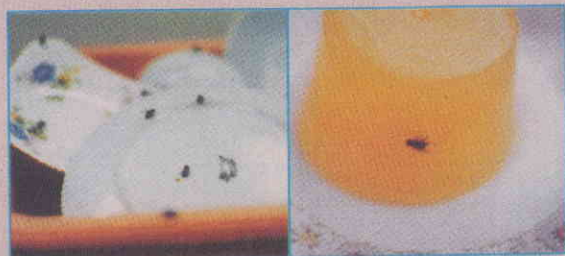
蛹 (ニクバエ)



成虫 体長 6 ~ 8 mm



ゴミ箱のイエバエ



食器につくハエ

食品に混入したハエ

発生時期												
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
発生												

ハエは「やれうつな はえが手をす
る 足をすする」(一茶)とよまれました
が、夏になっても一般家屋内で見ること
は少なくなりました。

しかし、イエバエは、高温、多湿等
の生息条件が整えば、大量発生するこ
とがあります。最近では、臨海部や多
摩地区で異常発生した例があります。

被害

被害の多くは、発生地区周辺のビル
や家屋に侵入し、食器類を汚染したり、
食料品へ混入するほか、不快感を与え
ることです。

防除

被害防止には、発生源対策が重要で
す。主な発生源である生息場所の生ゴ
ミの処理です。生ゴミは放置しないで、
清潔な密閉容器で保管、処理します。

また、ゴミ置場は定期的に清掃しま
す。

家屋内に侵入したハエは、ハエ取り
リボン等で捕獲し、処分します。家屋
への侵入防止には網戸を取り付けます。
ビル等の出入口にはエアーカーテンの
設置が効果的です。